

きくさくらだより8・9月

令和7年9月30日 玉造幼稚園 年中 きく・さくら組

子どものつぶやき
子どもの姿

子どもの姿

★教育的意図をもった働きかけ

8・9月のねらい

- 基本的な生活習慣を再確認し、生活リズムを整える
- 身近な自然に興味をもち、見たり触れたりして遊ぶ
- 友達と一緒に、体を動かして遊ぶ楽しさを味わう

カエルの世界で遊ぼう！

★教師や友達とイメージを共有して体を動かす楽しさを存分に味わえるように、身近な生き物の表現を活動に取り入れる。

ピョンピョンピョーン



ここまで跳んだよ

好きな遊びの時間に「カエル遊びがしたい！」とカエルになって遊ぶことを楽しんでいます。「ここまで跳んだよ」と高く跳んだり、遠くに跳んだりして遊んでいます。

ケロケロ



高いところにいる虫をねらってジャンプしたり、葉っぱのトンネルをくぐったり、石の上をジャンプして進んだり…と、カエルの世界でたくさん体を動かして遊んでいます。「次はもっと高いところの虫を食べる！」「遠くの石まで跳べるよ」と挑戦する姿もあります。



あの虫を食べるぞ



かけっこ

★カー杯走る楽しさやゴールする喜びを味わえるようにする。

手や足を一生懸命に動かし、ゴールテープを切って、走る楽しさを味わっています。



ゴール！！



速く走るぞ！

玉入れ

★友達や教師と一緒に遊びながらルールのある遊びの面白さや楽しさに気付けるようにする。
★数量に関心をもてるように、数えたり比べたりする経験を遊びの中に取り入れる。

入った！



負けなぞ～！



はじめは投げて入れることを楽しんでいる子どもたちでしたが、遊んでいるうちに「チームでやりたい」という考えがでてきました。

勝ってうれしい気持ちや負けて悔しい気持ちが「またやりたい！」という意欲につながっています。